

2020年2月26日提出

『第3期三田市教育振興基本計画』策定にあたり募集された  
「これからの三田市の教育」についての市民意見

牲川波都季（三田市在住）

【帰国・外国人児童生徒の支援】（第2期基本施策の展開4-(2)）

対象児童生徒数が少なく散在しているため、支援が十分にいきわたっていません。学校教育法施行規則の一部改正（H26）も踏まえ、「豊かな心」の育成ではなく「確かな学力」の育成」の施策としての計画を希望します。

【時代の変化に対応した教育環境整備】（第2期基本施策の展開8-(1)）

適正規模・配置、望ましい集団規模の根拠を確認してください。例えば、全国幼児教育研究協会（H24）は、幼稚園の園長・担当教員の経験的主観の調査であり、規模と効果の関係を証明しません。園・学校再編に際しては、最新の研究成果および園・学校区ごとの実態調査に基づいた計画をお願いします。

また園・学校は、子どもの学びの場であるとともに、地域内外の住民をつなぐインフラです。三田市の都市計画、空き家対策、移住・観光推進施策と連携し計画していく必要があると考えます。

以上